

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成22年8月3日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 発 表 事 項

1. 有機EL・ドリームチームのメンバーが着任
2. 「高校生朗読コンクール」開催
3. 国際学生照明デザインコンペで日本人最高賞(第2席)受賞
4. 山形の夏 アフィニスの花満開！

### お 知 ら せ

1. 医学部附属病院「花笠踊り」
2. 基盤教育シンポジウム「教育改革に向けた山形大学の挑戦」
3. 地域教育文化学部公開講座「21世紀の教育の創造  
ーほめる・叱るに替わる教育と子育てー」
4. 農学部ひらめき☆ときめきサイエンス「生物の多様性を考える」
5. 附属幼稚園公開講座「すこやか広場」
6. 地域教育文化学部公開講座「家族で科学を楽しむための理科教室」

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成22年9月7日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成22年8月3日  
山形大学

## 有機EL・ドリームチームのメンバーが着任

折れ曲がるディスプレイ開発の世界的第一人者がドリームチームに完全移籍  
～山形大学の有機エレクトロニクスの世界的研究拠点化が加速します～

8月1日付けで、フレキシブル・ディスプレイ開発の世界的な第一人者、<sup>ときとう</sup> 時任 <sup>しずお</sup> 静士 氏がNHK放送技術研究所から工学部に**卓越研究教授**として、完全移籍、着任しました。

時任卓越研究教授は、山形大学先端有機エレクトロニクス研究センターを拠点に、フレキシブル・ディスプレイの実用化にむけて、産業界と連携して研究開発を進めます。

すでに、白色有機ELや有機EL照明分野での世界の第一人者である城戸淳二卓越研究教授と協力し、有機エレクトロニクスの世界的研究拠点形成をさらに加速させます。

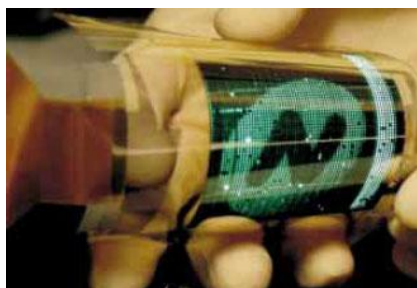
山形大学では、国内の大学として初めてとなる破格の研究環境等を提供することで、今回の移籍を実現しました。

- ☆専有研究環境スペース 約1,100m<sup>2</sup> (建設中の研究センター1フロアすべて)
- ☆共通研究スペース 約1,100m<sup>2</sup>
- ☆着任研究経費 約2億円
- ☆スタッフ 助教、ポスドク、実験補助、など

この移籍が実現した背景には、学長の**結城プラン2010**に基づく、有機エレクトロニクスの世界的研究拠点形成を目指すための人材獲得、研究環境整備構想があります。また、JSTの「地域卓越研究者戦略的結集プログラム」にも採択されています。

※ 現在、巨大産業を生むイノベーター（発明者・研究者）の世界的獲得競争が繰り広げられ、すでに欧米の大学などでは、破格の条件でイノベーター（発明者・研究者）を獲得しています。（代表例、カリフォルニア大学サンタバーバラ校、中村修二教授など）

一方、我が国では様々な制約の下、良い研究環境等を提供できず、卓越した研究者の海外流失につながっていました。



フレキシブル・ディスプレイの例

(お問い合わせ)

山形大学工学部 研究支援室

電話：0238(26)3004

## 時任氏プロフィール



前職：NHK放送技術研究所（表示・機能素子）部長  
東京工業大学大学院総合理工学研究科連携教授

学位：工学博士

専門分野：有機トランジスタをベースにした  
フレキシブルエレクトロニクス

1982年 東京農工大学卒業

1984年 九州大学大学院修士課程修了

1987年 同大学院博士課程修了（工学博士）、  
同年に助手に就任

1988-1989年 カリフォルニア大学博士研究員

1990年 （株）豊田中央研究所

2001年 日本放送協会（NHK）放送技術研究所主任研究員

- ・有機デバイスが真価を発揮する、フレキシブルデバイス、印刷デバイスのエキスパート。
- ・多数の企業と連携し、有機デバイスの新しい可能性を発信し続けている、業界の中心人物。
- ・論文の被引用回数 100 回以上 10 報、最も引用された論文で 371 回。

## 山形大学先端有機エレクトロニクス研究センター

先端有機エレクトロニクス研究センター  
センター長：大場好弘 工学部長

International Advisory Board

- ・ A. J. Heeger (カルフォルニア大学サンタバーバラ校)
- ・ R. H. Friend (ケンブリッジ大学)
- ・ K. Leo (ドレスデン工科大学)

有機EL研究部門

テーマ：塗布型有機ELデバイスの開発  
卓越研究教授 城戸淳二

有機太陽電池研究部門

テーマ：有機薄膜太陽電池の開発  
連携卓越研究者 UCLA教授 Yang Yang  
連携卓越研究者 ロチェスター大教授 Ching Tang

有機トランジスタ研究部門

テーマ：フレキシブルディスプレイの開発  
卓越研究教授 時任静士

## 先端有機エレクトロニクス研究センター

世界でも例を見ない、有機エレクトロニクス専門の大学内研究センター



総面積 5700 m<sup>2</sup> 平成22年12月竣工予定

- 5F 有機EL
- 4F 有機EL・共通
- 3F 有機トランジスタ
- 2F 有機太陽電池
- 1F 共通機器・クリーンルーム

平成22年8月3日  
山形大学

## 「高校生朗読コンクール」開催

高校生朗読コンクール「井上ひさしー東北のことばとところ」を開催します。

おらだ めんご  
テーマは「俺達の国語ば可愛がれ」

3回目となる今回は、つい先日お亡くなりになった井上ひさし氏（川西町小松出身）の代表作「吉里吉里人」を題材に開催します。

方言と共通語が混在する井上氏ならではの文章を朗読することによって、若い世代のことばや郷土に対する関心を高め、併せて高校教育にも資することができると考えております。

予選を通過した山形県の高中生たちが、それぞれの吉里吉里語で故郷山形への思いを表現します。

そんな高校生たちを応援してくださる、一般市民の皆さまのご来場をお待ちしております。

### ◎本 選

日 時：平成22年9月11日（土）13：30～17：00

会 場：山形大学米沢キャンパス旧米沢高等工業学校本館

公 開：一般市民 定員50名（入場無料・要事前予約）

申込受付：8月23日（月）～（電話受付は、平日9：00～17：00）  
定員に達し次第締め切ります。

※最終審査の間、下記の講演を行います。

演題：「井上ひさしと藤沢周平ー東北ユートピアを夢見てー」

講師：山本陽史（山形大学基盤教育院・教授）

### ◎予選審査

録音審査の形で実施し、学内の教員等で構成する審査委員会の審査によって本選出場者を決定します。

応募者数は、30名（男性5名、女性25名）でした。現在、予選審査を行っており、8～10名程度が本選に出場します。

※2008、2009年と山形大学特別プロジェクト「藤沢周平の山形」の一環として朗読コンクールを実施しました。プロジェクトは昨年度いっぱい終了しましたが、朗読コンクールは本年度も引き続き実施することとしました。

（お問い合わせ）

工学部図書館 担当）三角（みすみ）

（TEL）0238-26-3019

## プレス発表資料

平成22年8月3日  
山形大学

### 国際学生照明デザインコンペで日本人最高賞（第2席）受賞

コイズミ国際学生照明デザインコンペにおいて、地域教育文化学部  
4年の浅野 奈実さんが、銀賞を受賞しました。

#### THE 23<sup>rd</sup> KOIZUMI INTERNATIONAL LIGHTING DESIGN COMPETITION FOR STUDENTS

第23回コイズミ国際学生照明デザインコンペにおいて、地域教育文化学部文化創造学科造形芸術コース4年の浅野 奈実さんの作品「弦月（Half - Moon）」が、日本人最高賞となる銀賞（第2席）を受賞しました。

コイズミ国際学生照明デザインコンペは、世界で唯一、学生を対象とした照明デザインコンペとして1988年から開催されています。照明文化の向上と若き人材の育成を主旨とし、世界の教育機関を対象に行われています。

審査委員も国内外のデザイン、建築界の重鎮が務め、権威ある国際学生デザインコンペとして毎年数多くの応募者が、アイデアと技術を競い合います。

これまでの応募者は、延べ37カ国、約2万3千人にのぼり、入賞者の多くは次代の照明デザインを担う優秀な人材として育っています。

第23回目となる今回は、「あかりのありかを求めて・・・地球を大事にするあかり、光と陰が生み出す新時代のフォルム」をテーマとして、広く世界に作品が募集されました。

国内719名、海外16カ国235名の954名が応募し、814点の応募作品が集まりました。

(お問い合わせ)

山形大学地域教育文化学部文化創造学科 教授 和田 直人

電話：023(628)4345

平成22年8月3日  
山形大学

## 山形の夏 アフィニスの花満開！

いよいよ「アフィニス夏の音楽祭」が開幕します。  
スタッフとして頑張っている学生たちが、演奏会の見どころ  
聴きどころをご案内します。

これまで、3回にわたりご案内してきました「アフィニス夏の音楽祭2010山形」。  
いよいよ、開幕です。

今回は、その全体日程をご紹介しますとともに、それぞれのコンサート等の見どころ、聴きどころを、音楽を学ぶ学生の視点からご案内いたします。

### ☆公開セミナー

2010年8月17日（火）～20日（金） 9：30～16：00  
文翔館、山形県県民会館、遊学館

### ☆公開ワークショップ

2010年8月17日（火）～20日（金） 16：30～18：00  
場所等詳細はお問い合わせください。

### ☆ミニコンサート

2010年8月18日（水） 19：00～（18：30開場）  
♪かみのやま 湯かったコンサート♪（上山市体育文化センター）  
♪夏の夜の文翔館中庭コンサート♪（文翔館中庭）  
2010年8月19日（木） 19：00～（18：30開場）  
♪高瀬べに花コンサート♪（高瀬ふれあい交流センター）  
♪蔵王やすらぎの里なごみコンサート♪（軽費老人ホーム蔵王安らぎの里）

### ☆あいうえオーケストラ

2010年8月21日（土） 11：00～（山形県県民会館）

### ☆山形交響楽団×アフィニス祝祭管弦楽団演奏会

2010年8月21日（土） 19：00～（山形県県民会館）

### ☆ランチタイムコンサート

2010年8月23日（月） 12：20～（文翔館議場ホール）  
2010年8月24日（火） 12：20～（文翔館議場ホール）

### ☆室内楽演奏会Ⅰ

2010年8月23日（月） 19：00～（文翔館議場ホール）

### ☆室内楽演奏会Ⅱ

2010年8月24日（火） 19：00～（山形テルサ テルサホール）

（お問い合わせ）

地域教育文化学部文化創造学科 教授 藤野祐一  
（TEL）023-628-4330

# アフィニス 夏の音楽祭 2010 山形

The 22nd Affinis Music Festival

演奏会のお知らせ

2010年 8月17日(火)~24日(火)  
文翔館・県民会館・山形テルサ



ランチタイム  
コンサート  
(無料)

8月23日(月)12:20 開演

文翔館議場ホール  
曲目・出演者

シュボア / 大九重奏曲 へ長調 Op.31 第1楽章  
ヴァイオリン: シュテファン・ヴァーグナー (ハンブルク北ドイツ放送交響楽団・第1コンサートマスター)  
フルート: ヴォルフガング・リッター (ハンブルク北ドイツ放送交響楽団・首席)  
ファゴット: ハンノ・デネヴェーク (シュトゥットガルト放送交響楽団・首席)  
ヴィオラ: 増永雄記 (兵庫芸術文化センター管弦楽団)、チェロ: 渡邊研多郎 (山形交響楽団)  
コントラバス: 石川浩之 (読売日本交響楽団)、オーボエ: 鈴木純子 (神奈川フィルハーモニー管弦楽団)  
クラリネット: 松元 香 (東京ニューシティ管弦楽団)、ホルン: 八木健史 (山形交響楽団)  
セルヴァンスキー / 木管五重奏曲 第2番  
クラリネット: ライナー・ミュラー・ヴァン・レクム (ザールブリュッケン放送交響楽団・首席)  
フルート: 小林志穂 (大阪交響楽団)、オーボエ: 佐藤麻咲 (山形交響楽団)  
ファゴット: 垣内紀子 (兵庫芸術文化センター管弦楽団)、ホルン: 倉持幸朋 (広島交響楽団)

8月24日(火)12:20 開演

文翔館議場ホール  
曲目・出演者

J.S. バッハ / パッサカリアとフーガ 短調 BWV582  
トランペット: ライアン・アンソニー (ダラス交響楽団・首席)  
トロンボーン: ティモシー・ヒギンス (サンフランシスコ交響楽団・首席)  
チューバ: ジーン・ボコーニ (シカゴ交響楽団・首席)  
トランペット: 小野本明弘 (九州交響楽団)、藤井幹人 (オーケストラ・アンサンブル金沢)、井上直樹 (山形交響楽団)  
ホルン: 倉持幸朋 (広島交響楽団)、岸上 穰 (東京都交響楽団)  
トロンボーン: 戸澤 淳 (兵庫芸術文化センター管弦楽団)  
チューバ: ピーター・リンク (仙台フィルハーモニー管弦楽団)  
ドヴォルザーク / 弦楽六重奏曲 イ長調 Op.48 B.80 第1楽章  
ヴァイオリン: 四方恭子 (東京都交響楽団・ソロコンサートマスター)  
ヴァイオリン: 道橋倫子 (東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団)  
ヴィオラ: 小中能会真 (セントラル愛知交響楽団)、ル・ミンシン (兵庫芸術文化センター管弦楽団)  
チェロ: 庄司 拓 (大阪フィルハーモニー交響楽団)、芝村 崇 (読売日本交響楽団)

あいうえ  
オーケストラ  
(無料)

8月21日(土)11:00 開演(10:30 開場)  
山形県県民会館

※事前申込みのためお問い合わせください。

ロッシェニ / 歌劇「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」  
エルガー / 行進曲「威風堂々」第1番 (キラキラ会の皆さんと共演)  
スーザ / 行進曲「美中の美」(山形市立第四小学校管弦楽部の皆さんと共演)  
ピリープ (山形交響楽団の伴奏で会場の皆さんと一緒に合唱)  
ベートーヴェン / 交響曲第5番 短調作品67「運命」  
チャイコフスキー / 組曲「白鳥の湖」

# アフィニス夏の音楽祭講師と セミナー受講者の演奏会

## 山形交響楽団 × アフィニス祝祭管弦楽団演奏会

8月21日(土) 19:00開演(18:15開場)

山形県県民会館

指揮/飯森範親

モーツァルト/セレナーデ 第10番 K.361「グランバルティータ」(抜粋)

R.シェトラウス/メタモルフォーゼン~23の独奏楽器のための習作

R.シェトラウス/交響詩「英雄の生涯」Op.40

※酒田公演 8月22日(日) 16:00開演(15:15開場) 酒田市民会館「希望ホール」

全席指定

A席 4,500円

B席 4,000円

学生席 2,000円

## 室内楽演奏会Ⅰ

8月23日(月) 19:00開演(18:30開場)

文翔館講堂ホール

シューマン/ピアノ/五重奏曲 変ホ長調 Op.44

モーツァルト/弦楽五重奏曲 第2番 ハ短調 K.406

プロコフィエフ/五重奏曲 ト短調 Op.39

ベートーヴェン/七重奏曲 変ホ長調 Op.20

全席自由

一般 2,500円

学生 1,000円

## 室内楽演奏会Ⅱ

8月24日(火) 19:00開演(18:30開場)

山形テルサ テルサホール

モーツァルト/ピアノ/四重奏曲 第2番 変ホ長調 K.493

フランセ/9つの性格的小品

ボザ/ソナチネ

エワイゼン/コルチェスター・ファンタジー

メンデルスゾーン/弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op.20

全席自由

一般 2,500円

学生 1,000円

お問合せ先 ●山響チケットサービス TEL.023-625-2204 E-mail ticket@yamakyo.or.jp

## プロの音楽家同士のセミナーや

## ワークショップをご覧ください。

セミナー・ワークショップを聴講希望

の方は、総合受付で聴講券をお求めください。

1日券 500円 PASS券(期間中有効) 1,000円

演奏会チケットをお持ちの方はセミナー・ワークショップを自由に聴講できます。

### 公開セミナー

8月17日(火)~20日(金) 9:30~16:00(※昼食休憩を挟みます。)

文翔館、県民会館、遊学館

### 公開ワークショップ

8月17日(火)~20日(金) 16:30~18:00

場所等詳細はご確認ください。

## お問合せ

文翔館正面の総合受付にお問い合わせ下さい

TEL.023-635-5500

## 「アフィニス夏の音楽祭」について

「アフィニス夏の音楽祭」は、海外の一流オーケストラ奏者を講師に招き、国内のプロ・オーケストラ団員が相互交流の中で腕を磨く音楽祭で、JTが出資するアフィニス文化財団の主催により、1989年から2008年の20年間、長野県飯田市で開催されました。2009年からは広島市と山形市で交互に開催されることになり、今年が山形市での初開催となります。

※「アフィニス」とは“親密な関係”、“隣人”という意味を持つラテン語で、日本では「ニコチアナ・アフィニス」という、可憐な花をつける花たばこの呼び名として知られています。

## スケジュール

	午前	昼	午後	夜
17日(火)	セミナー		セミナー ワークショップ	
18日(水)				ミニコンサート
19日(木)				
20日(金)				
21日(土)	あいうえ オーケストラ			オーケストラ演奏会 山形公演
22日(日)			オーケストラ演奏会 酒田公演	
23日(月)		ランチタイム コンサート		室内楽演奏会Ⅰ
24日(火)				室内楽演奏会Ⅱ
26日(木)				東京演奏会



# かみのやま 湯かたコンサート



<会場>

2010 **8/18(水)**

19:00 開演(18:30 開場)

入場無料(全席自由)

<会場>

上山市体育文化センター

エントランスホール

※入場者が多数の場合、入場をお断りする  
場合がありますのでご了承ください。(先着順)

主催 / アフィニス夏の音楽祭運営委員会 共催 / 上山市

お問合せ先 / 山響チケットサービス  
上山市観光課

TEL 023-625-2204(平日 10:00~17:00)

TEL 023-672-1111(内線:190)(平日 8:30~17:00)

# かみのやま 湯かった コンサートプログラム

## 1. モーツァルト / 弦楽五重奏曲第2番より

〈出演〉 ヴァイオリン：寺井 馨（読売日本交響楽団）  
 ヴァイオリン：砂畑 佳江（新日本フィルハーモニー交響楽団）  
 ヴィオラ：ポール・ペシュティ（シユトウツガルト放送交響楽団・首席奏者）  
 ヴィオラ：森 亜紀子（大阪センチュリー交響楽団）  
 チェロ：馬場 隆弘（東京交響楽団）

## 2. プロコフィエフ / 五重奏曲ト短調より

〈出演〉 ヴァイオリン：米田 誠一（名古屋フィルハーモニー交響楽団）  
 ヴィオラ：マーガレット・キャリー（兵庫芸術文化センター管弦楽団）  
 コントラバス：イェルク・リノヴィツキ（リューベック音楽大学・副学長）  
 オーボエ：カレフ・クリユス（ハンブルク北ドイツ放送交響楽団・首席奏者）  
 クラリネット：古賀 喜比古

※太字の方々は世界の一流オーケストラで活躍している、アフィニス夏の音楽祭のセミナー講師です。

## 3. 上山の皆さんの演奏

〈出演〉 女声合唱団上山こまくさ  
 上山混声合唱団フロイデ  
 Oyazi 合唱団

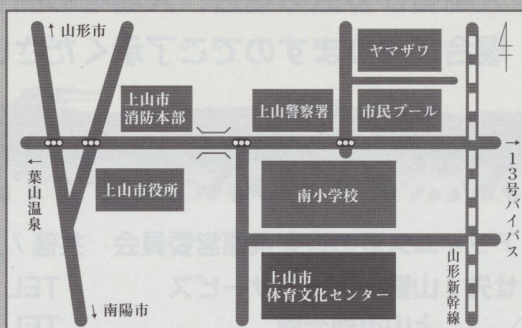
## 4. 会場の皆さんと一緒に「ふるさと」合唱

※曲目、出演者等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

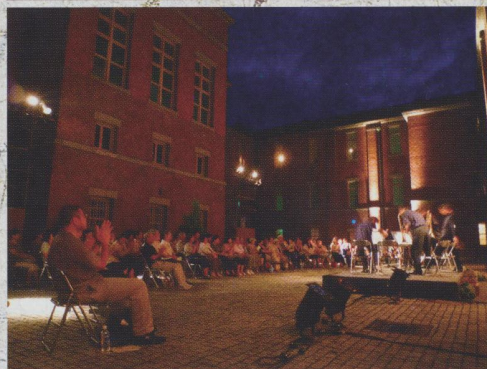
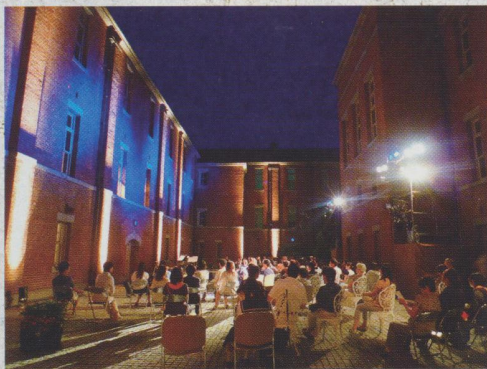
### 「アフィニス夏の音楽祭2010山形」演奏会のお知らせ

演奏会	月日	開演時間	場所
あいうえオーケストラ(申込み抽選)	8月21日(土)	11:00	山形県民会館
合同オーケストラ演奏会 山形公演		19:00	山形県民会館
合同オーケストラ演奏会 酒田公演	8月22日(日)	16:00	酒田市民会館「希望ホール」
ランチタイムコンサート 〈無料〉	8月23日(月)	12:20	文翔館「議場ホール」
室内楽演奏会(1)		19:00	文翔館「議場ホール」
ランチタイムコンサート 〈無料〉	8月24日(火)	12:20	文翔館「議場ホール」
室内楽演奏会(2)		19:00	山形テルサ「テルサホール」
東京演奏会	8月26日(木)	19:00	JTアートホールアフィニス

### アクセス方法



# 夏の夜の 文翔館中庭コンサート ホルン・金管アンサンブル



2010 8/18 (水) 入場無料 (全席自由)

◆19:00 開演 (18:30 開場)

※雨天の場合は議場ホールにて開催します。

※小雨の場合は中庭で開催しますので、  
雨具をご持参ください。

◆文翔館中庭 (山形市旅籠町 3-4-51)

※入場者が多数の場合、入場をお断りする場合がありますのでご了承ください。(先着順)

# 夏の夜の 文翔館中庭コンサートプログラム

## ♪ 金管アンサンブル

曲 目 ブルックナー／アンティフォン  
ガブリエリ／ピアノとフォルテのソナタ

〈出演〉 トランペット：ライアン・アンソニー、井上直樹、小野本明弘、藤井幹人、佐藤裕司  
ホルン：八木健史、倉持幸朋、岸上穰、庄司知世、岡本和也、関谷智洋、大和洋司  
トロンボーン：ティモシー・ヒギンス、戸澤淳、長瀬伸太郎、五十嵐達也、高橋智広  
チューバ：ジーン・ポコーニ、ピーター・リンク

## ♪ ホルンアンサンブル

曲 目 シュティーターグラー／フーベルトミサ  
モーツァルト／歌劇「魔笛」序曲  
フンパーディンク／歌劇「ヘンゼルとグレーテル」  
プレリュード～コラール

〈出演〉 イーヴォ・ガス、八木健史、倉持幸朋、岸上穰、庄司知世、  
岡本和也、関谷智洋、大和洋司

## ♪ ホルン大合奏～ホルン奏者集まれ!!～

曲 目 ベートーヴェン／自然における神の栄光  
ウェーバー／歌劇「魔弾の射手」より 狩人の合唱

〈出演〉 イーヴォ・ガス、八木健史、倉持幸朋、岸上穰、庄司知世、  
岡本和也、関谷智洋、大和洋司、ホルン愛好家の皆さん



### 出演者

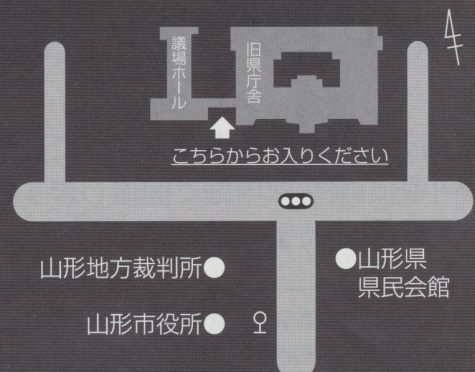
ライアン・アンソニー(ダラス交響楽団・首席トランペット奏者)	庄司知世(ホルン奏者)
イーヴォ・ガス(チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団・首席ホルン奏者)	戸澤淳(兵庫芸術文化センター管弦楽団・トロンボーン奏者)
ティモシー・ヒギンス(サンフランシスコ交響楽団・首席トロンボーン奏者)	ピーター・リンク(仙台フィルハーモニー管弦楽団・チューバ奏者)
ジーン・ポコーニ(シカゴ交響楽団・首席チューバ奏者)	佐藤裕司(山形交響楽団・トランペット奏者)
井上直樹(山形交響楽団・首席トランペット奏者)	岡本和也(山形交響楽団・ホルン奏者)
小野本明弘(九州交響楽団・トランペット奏者)	関谷智洋(山形交響楽団・ホルン奏者)
藤井幹人(オーケストラ・アンサンブル金沢・トランペット奏者)	大和洋司(山形交響楽団・ホルン奏者)
八木健史(山形交響楽団・首席ホルン奏者)	長瀬伸太郎(山形交響楽団・トロンボーン奏者)
岸上穰(東京都交響楽団・ホルン奏者)	五十嵐達也(山形交響楽団・トロンボーン奏者)
倉持幸朋(広島交響楽団・ホルン奏者)	高橋智広(山形交響楽団・バストロンボーン奏者)

※曲目、出演者等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

## b 「アフィニス夏の音楽祭2010山形」演奏会のお知らせ

月日	開演時間	場 所	演奏会
8月21日(土)	11:00	山形県県民会館	あいうえおオーケストラ(申込み抽選)
	19:00	〃	合同オーケストラ演奏会 山形公演
8月22日(日)	16:00	酒田市民会館「希望ホール」	合同オーケストラ演奏会 酒田公演
8月23日(月)	12:20	文翔館「議場ホール」	ランチタイムコンサート 〈無料〉
	19:00	〃	室内楽演奏会(1)
8月24日(火)	12:20	〃	ランチタイムコンサート 〈無料〉
	19:00	山形テルサ「テルサホール」	室内楽演奏会(2)
8月26日(木)	19:00	JTアートホール「アフィニス」	東京演奏会

## # アクセス方法



アフィニス夏の音楽祭 2010山形 音楽交流プログラム

# 高瀬べに花コンサート

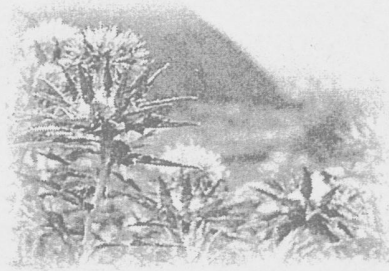
日時：8月19日(木) 19:00開演 (18:30開場)

会場：高瀬紅花ふれあいセンター

入場料：無料

お問合せ：山響チケットサービス TEL 023-625-2204

高瀬紅花ふれあいセンター TEL 023-686-3341



出演者：アフィニス夏の音楽祭講師 及び セミナー参加者

[講師] ヴァイオリン：シュテファン・ヴァーグナー  
(ハンブルク北ドイツ放送交響楽団・第1コンサートマスター)  
フルート：ヴォルフガング・リッター (ハンブルク北ドイツ放送交響楽団・首席)  
ファゴット：ハンノ・デネヴェーク (シュトゥットガルト放送交響楽団・首席)

[セミナー参加者] ヴィオラ：増永 雄記 (兵庫芸術文化センター管弦楽団)  
チェロ：渡邊 研多郎 (山形交響楽団)  
コントラバス：石川 浩之 (読売日本交響楽団)  
オーボエ：鈴木 純子 (神奈川フィルハーモニー管弦楽団・首席)  
クラリネット：松本 香 (東京ニューシティ管弦楽団)  
ホルン：八木 健史 (山形交響楽団・首席)

[特別出演] 高楯中学校吹奏楽部 休石老酒盛保存会

曲目：休石老酒盛保存会 老酒盛

アフィニス夏の音楽祭講師及び参加者  
シュポア/大九重奏曲 へ長調 作品31 より

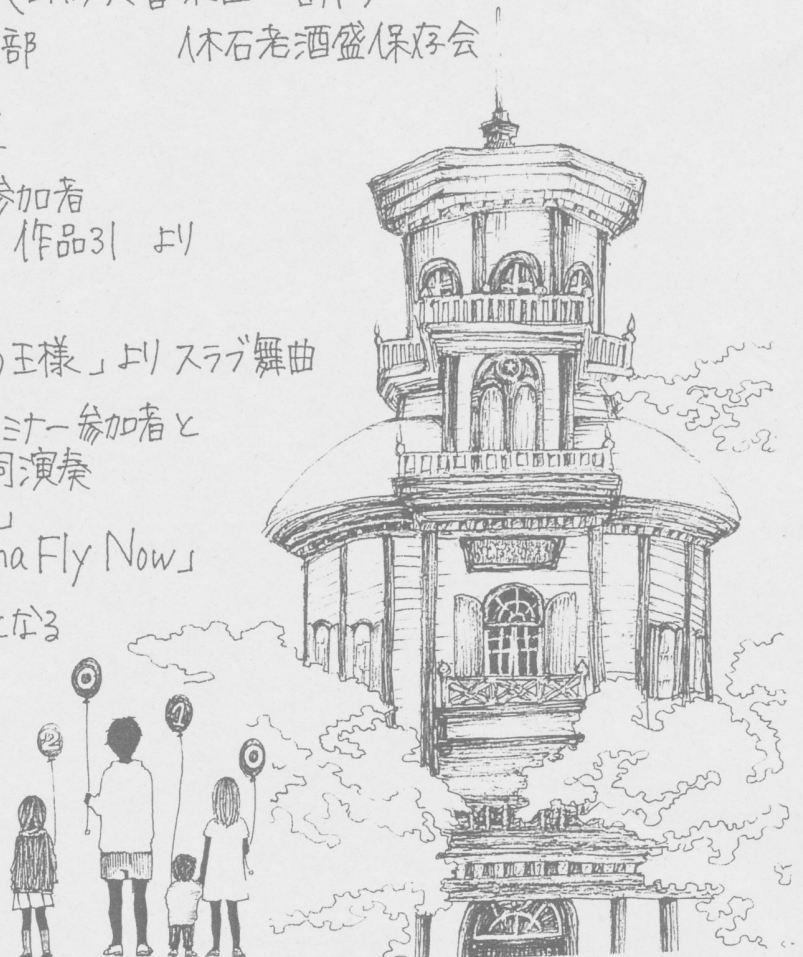
高楯中学校吹奏楽部  
シャブリエ/歌劇「いはいやながらの王様」より スラヴ舞曲

アフィニス夏の音楽祭講師 及び セミナー参加者と  
高楯中学校吹奏楽部による合同演奏  
高木 登古/マーチ「ブルースカイ」  
ビル・コンティ/ロッキーのテーマ「Gonna Fly Now」

※ 曲目、出演者等は都合により変更となる  
場合があります。  
予めご了承ください。

主催：アフィニス夏の音楽祭 運営委員会  
共催：高瀬地区振興会文化振興部

山形市立高楯中学校 文化活動部  
3年 布施 優音, 齋藤 有花 作



# プレス通知資料（概要）

平成22年8月3日  
山形大学

## 1. 医学部附属病院「花笠踊り」

(概要) 入院中の患者の皆さまに花笠踊りを披露し、山形の夏の風物詩とお祭りの雰囲気を楽しんでいただきます。

日時:平成22年8月6日(金) 17:20～  
場所:附属病院中庭(山形市・飯田キャンパス)  
参加者:教職員100名程度

問い合わせ:山形大学医学部総務課庶務係  
(TEL)023-628-5006

## 2. 基盤教育シンポジウム「教育改革に向けた山形大学の挑戦」

(概要) 山形大学での一連の教育改革の目的と成果を、他大学における教育改革で活かしていただけるよう、本シンポジウムを開催します。

日時:平成22年8月28日(土) 14:00～  
場所:キャンパス・イノベーションセンター 1階国際会議室(東京都港区芝浦)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学教育企画室  
(TEL)023-628-4701

## 3. 地域教育文化学部公開講座「21世紀の教育の創造

ーほめる・叱るに替わる教育と子育てー

(概要) この講座では、親学習プログラムSTEPを中心とした、子ども自身が主体的に自己選択・自己決定をゆるされ、それに自己責任がともなうといった民主的な教育と子育ての方向性を示します。

日時:平成22年9月2日(木)～10月7日(木) (9/23は除く)  
18:00～20:00(毎週木曜 全5回 計10時間)  
場所:地域教育文化学部1号館C2教室(山形市・小白川キャンパス)  
対象者:一般市民 50名  
受講料:1,000円

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学地域教育文化学部 総務チーム  
(TEL)023-628-4304

#### 4. 農学部ひらめき☆ときめきサイエンス「生物の多様性を考える」

(概要) この講座では、高校生の皆さんに、土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用について、インドネシアと日本で実施した研究成果を紹介するとともに、土壌微生物、植物、昆虫を対象としたそれぞれの実習を行い、農学のおもしろさを広くお伝えします。

修了者には、未来博士号が授与される特別プログラムです。

日 時:平成22年9月4日(土) 9:00~16:00(受付は8:30~)

場 所:農学部3号館(鶴岡市・農学部キャンパス)

対象者:高校生 20名(先着順)

受講料:無料(昼食付)

申込締切日:平成22年8月18日(水)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学農学部 企画広報室

(TEL)0235-28-2803

#### 5. 附属幼稚園公開講座「すこやか広場」

(概要) 未就園のお子さんを対象に、子育て支援事業として「すこやか広場」を開催しています。

すこやか広場は、附属幼稚園を地域の皆さんに知っていただき、共に子育てについて考えたり親子で遊んだりする場です。

お誘い合わせの上、お気軽に遊びにいらしてください。

2回目「親子でぺたぺた まぜまぜしよう」

日 時:平成22年9月7日(火) 14:30~15:45

会 場:附属幼稚園(山形市松波 2-7-1)

対象者:2~3歳児 親子50組

参加費:親子1組で200円(材料費・保険代として)

問い合わせ:山形大学附属幼稚園

(TEL)023-641-4446・4447

#### 6. 地域教育文化学部公開講座「家族で科学を楽しむための理科教室」

(概要) この講座では、「理科離れ」が子どもより大人の方が深刻であることから、ご両親あるいは祖父母の世代に、もう一度理科の教室に戻ってもらい、小学校や中学校の教科書で取り扱われてる物理、化学、生物、地学領域の実験を、子どもさんあるいはお孫さんと一緒に実験・観察を行い、仮説の設定や試行錯誤を再体験してもらい、科学の見方や考え方に「再挑戦」してもらうことをねらいとしています。

日 時:平成22年9月18日(土)~10月16日(土) (10/9は除く)

14:00~16:00(毎週土曜 全4回 計8時間)

場 所:山形大学 SCITA センター(山形市・小白川キャンパス)

対象者:小学生(3学年以上)とその家族 20組

受講料:1組 2,000円

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学地域教育文化学部 総務チーム

(TEL)023-628-4304

7. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント  
当日の取材をよろしく願いいたします。

### ○工学部国際連携サマープログラム

期 間:平成22年8月2日(月)～12日(木)  
場 所:工学部及び米沢市内など  
対象者:中国及びマレーシアの学部2・3年生 計9名

問い合わせ:山形大学工学部 学生サポートチーム(学生・就職支援担当)  
(TEL)0238-26-3017

### ○理学部「小さな科学者・体験学習会」【わくわく化学実験ランド】

日 時:平成22年8月3日(火)14:00～16:00  
会 場:山形大学SCITAセンター(山形市・小白川キャンパス)  
対 象:小学4年生以上とその保護者 親子10組

問い合わせ:山形大学SCITAセンター  
(TEL)023-628-4506

### ○理学部体験型講座「サイエンス・サマースクール in やまがた」

コース・日時:

- ☆コース1「ナノテクノロジーを体験してみよう」  
平成22年8月3日(火)10:00～16:00
- ☆コース2「見て、聞いて、測って納得!自然環境中の放射線」  
平成22年8月5日(木)10:00～16:00
- ☆コース3「電子顕微鏡で細胞を観察しよう」  
平成22年8月9日(月)10:00～16:00
- ☆コース4「岩石から鉱物を取り出してみよう」  
平成22年8月9日(月)10:00～16:00
- ☆コース5「色素増感太陽電池ー近未来のエネルギーについて考えようー」  
平成22年8月10日(火)10:00～16:00
- ☆コース6「「数」について考えてみる」  
平成22年8月10日(火)11:00～16:00
- ☆コース7「宇宙の不思議をのぞいてみよう」  
平成22年8月11日(水)10:00～16:00

場 所:山形大学理学部(山形市・小白川キャンパス)

問い合わせ:山形大学理学部 事務ユニット  
(TEL)023-628-4505



## ○地域教育文化学部「サッカーぶれ球シュートの科学ーぶれ球を蹴ろう！ー」

日 時:平成22年8月5日(木)13:00～  
会 場:東京工業大学 体育館&人工芝グラウンド(東京都・大岡山キャンパス)  
参加料:無料

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学地域教育文化学部生活総合学科 准教授 瀬尾和哉  
(TEL)023-628-4350

## ○有機エレクトロニクス体験ゾーン(実験・実習体験コーナー)

「次世代の有機材料が織りなす未来」～見て、触れて、聞いて、感動してみよう!～

日 時:平成22年8月6日(金) 13:00～15:00  
場 所:山形大学工学部ものづくりセンターA棟2階  
対 象:一般市民、学生(中・高校生、高専生等) 50名  
参加費:無料

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:高分子学会東北支部「有機エレクトロニクス体験ゾーン」実行委員会  
山形大学工学部 事務ユニット 研究支援チーム  
(TEL)023-628-4506 (FAX)0238-26-3401  
E-mail:edison@yz.yamagata-u.ac.jp

## ○工学部公開講座「健康と命を守るバイオ・医療技術の最前線」

日 時:平成22年8月6日(金)13:00～16:00  
会 場:山形大学工学部中示範B教室(米沢市・工学部キャンパス)  
受講対象:中学生以上、100名

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学工学部広報室  
(TEL)0238-26-3419

## ○男女共同参画推進室 女性学講座「自分らしい「幸せ」とは？」

日 時:平成22年8月24日(火)、31日(火)、9月10日(金) 10:00～12:00  
場 所:山形市男女共同参画センター「ファーラ」5階視聴覚室(山形市城西町)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形市男女共同参画センター「ファーラ」  
(TEL)023-645-8077

## ○農学部公開講座「食と健康に貢献するバイオ技術」

場 所:講義室(101or102)及び見学会場

対象者:中学生以上 30名


- ・第1回 学内講演 8月28日(土) 13:00～
- ・第2回 会社見学会(初孫) 9月 4日(土) 13:00出発
- ・第3回 会社見学会(月山ワイン) 9月11日(土) 13:00出発
- ・第4回 学内講演 9月18日(土) 13:00～
- ・第5回 学内講演及び農学部内見学 9月25日(土)

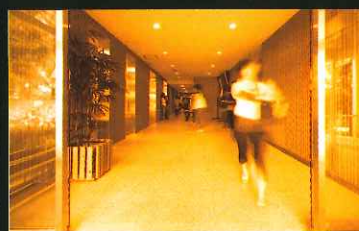
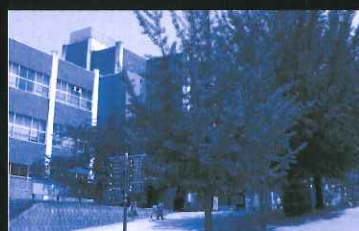
問い合わせ:山形大学農学部 企画広報室

(TEL)0235-28-2911

山形大学  
基盤教育  
シンポジウム

# 山形大学の挑戦 教育改革に向けた

リサイクル適性   
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。



日時

平成22年  
8月28日(土) 14:00~

場所

キャンパス・イノベーションセンター  
1F 国際会議室 (東京都港区芝浦)

□基調講演

「山形大学における教育改革の方向性」山形大学長 結城 章夫

□パネルディスカッション

- ①「山形大学基盤教育改革の経緯」  
山形大学基盤教育院共通科目部門長 阿部 宏慈
- ②「初年次導入科目(スタートアップセミナー)の取組」  
山形大学基盤教育院導入科目部門長 立松 潔
- ③「基盤教育の改革から目標到達型学習システムへの展開」  
山形大学教育企画室 松田 岳士

## 山形大学基盤教育シンポジウム

# 「教育改革に向けた山形大学の挑戦」

■ 期日: 平成22年 8月28日(土) 14:00~17:30

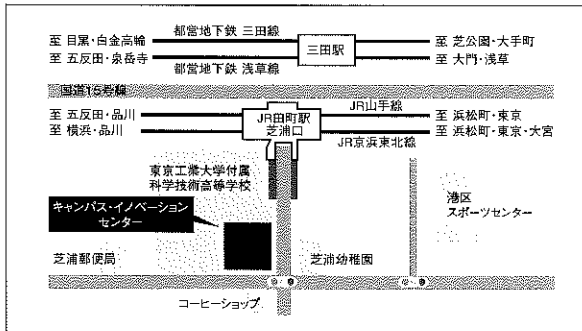
■ 会場: キャンパス・イノベーションセンター1F 国際会議室 (東京都港区芝浦)

### [趣 旨]

山形大学では、平成22年度から、「基盤教育」という新しい教育課程を編成しました。この基盤教育は、山形大学が重視する学士課程における人間力の育成を目指し、初年次導入科目「スタートアップセミナー」をはじめとした新たな授業科目を導入するとともに、学生が学ぶ目的を明確に認識しながら着実に学習成果をあげられるよう、各科目の目的や位置づけごとに、体系的な編成を行っています。さらに、この改革を踏まえ、教育プログラムごとの人材養成目標を明確に位置づける「到達目標を明確にした自己実現学習システム」が、平成21年度大学教育改革推進プログラムの採択を受けて進められています。

山形大学での一連の教育改革の目的と成果を、他大学における教育改革で活かしていただけるよう、本シンポジウムを開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

### [ACCESS MAP]



### [プログラム]

#### 1. 基調講演

14:10~14:50

#### 「山形大学における教育改革の方向性」

山形大学長 結城 章夫

#### 2. パネルディスカッション

15:00~17:30

■ 話題提供 [15:00~16:30]

#### 「山形大学基盤教育改革の経緯」

山形大学基盤教育院共通科目部門長 阿部 宏慈 教授

#### 「初年次導入科目(スタートアップセミナー)の取組」

山形大学基盤教育院導入科目部門長 立松 潔 教授

#### 「基盤教育の改革から目標到達型学習システムへの展開」

山形大学教育企画室 松田 岳士 講師

■ 総括討議 [16:40~17:30]

### <参加申込み方法>

申込み期限 / 8月18日(水)

氏名、所属機関(部局)、住所、電話番号、E-mailアドレス、情報交換会(会費4,000円)への参加の有無を明記し、下記のいずれかの方法でお申込み下さい。

**FAX** 023-628-4721

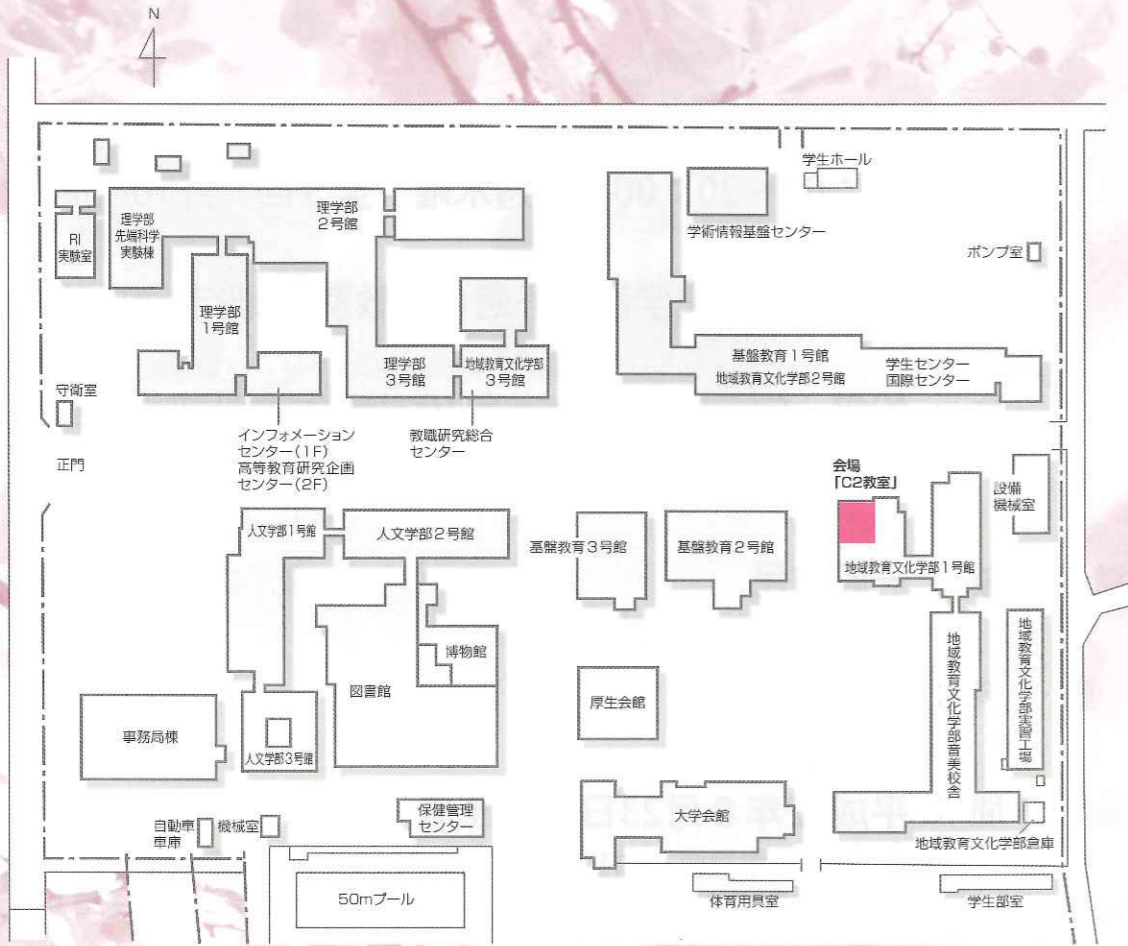
**E-mail** ky-k@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

主催 / 山形大学基盤教育院  
共催 / 山形大学教育企画室

お問い合わせ: 山形大学教育企画室 〒990-8560 山形県山形市小白川町 1-4-12  
TEL:023-628-4701 FAX:023-628-4721 E-mail ky-k@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

参加申込書	[氏名]	[所属等]
	[住所] 〒	[TEL]
	[E-mail]	
	[情報交換会の参加希望]	有(会費4,000円) ・ 無

会場案内



- バス…山形駅前(5番のりば)「関沢」行き「小白川1丁目」で下車、徒歩5分
- JR山形駅から、東方へ約2km
- タクシー…山形駅から10分程度
- JR山形駅から、「山形県庁」行きバスで「南高前」下車(所要時間約7分)、徒歩約5分

〔公共交通機関ご利用のお願い〕  
大学内の駐車場は非常に手狭になっております  
当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします

ここから切り離して郵便局へお出しください。(コピー不可)

02	払込取扱票										通常払込料金 加入者負担					
口座番号																
0	2	2	6	0	7	=	9	2	4	7	8	金額	1	0	0	0
加入者名	国立大学法人山形大学										料金	特殊取扱				
通信欄	※山形大学地域教育文化学部公開講座 「21世紀の教育の創造 — ほめる・叱るに替わる教育と子育て —」受講申込書 この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。 ●職業 ●勤務先 ●性別 男・女      ●年齢 歳 ※個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に提示・預託することはありません。ただし、ご承諾いただいた場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。 <input type="checkbox"/> 承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない (いずれかをチェック願います。)										受付局日附印					
ご依頼人	おとところ(郵便番号) (ふりがな) おなまえ 様 (電話番号)										受付局日附印					

裏面の注意事項をお読みください。(私製承認仙第8982号)  
これより下部には何も記入しないでください。

切り取らないで郵便局にお出しください。  
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

払金兼受領証

口座番号	0	2	2	6	0	7	通常払込料金 加入者負担
百 十 万 千 百 十 円							
9 2 4 7 8							
加入者名	国立大学法人山形大学						
金額	千 百 十 万 千 百 十 円						
1 0 0 0							
おなまえ	ご依頼人						
料金	受付局日附印						
特殊取扱							

# 21世紀の教育の創造

— ほめる・叱るに替わる教育と子育て —



## ◆ 内 容 ◆

「賞(ほめてしつける)と「罰(厳しくしつける)」、この二つのしつけ法の間を行き来しながら戦後の教育と子育ては行われてきたように思います。それは、タテの人間関係に基づいた教育と子育ての方法であり、平成の時代に生まれ育つ子どもたちとの間で、すでにミスマッチ状態を呈していると考えられます。

アドラー心理学においては、人の精神的健康を害する最大の要因がタテの人間関係であるとされ、教育や子育てにおける民主主義の具現化の方向性を提示しています。

本講座では、親学習プログラムSTEPを中心とした、子ども自身が主体的に自己選択・自己決定をゆるされ、それに自己責任がともなうといった民主的な教育と子育ての方向性を示します。

### 第1回：全般的理解の枠組みと不適切な行動の理解

日 時：平成22年9月2日(木) 18時～20時

内 容：親学習プログラムSTEPの全体概念と不適切な言動の原因ではなく目標に焦点を当てる考え方と方法および基本的な対処法を学ぶ。

### 第2回：子どもが問題を抱えたときの、子ども自身による問題解決へ向けた支援

日 時：平成22年9月9日(木) 18時～20時

内 容：子どもが考えて、子どもが決めて、実際行動に移すのを支援する方法を学ぶ。

### 第3回：親・教師が問題を抱えたときのアプローチ(罰に替わるアプローチ)

日 時：平成22年9月16日(木) 18時～20時

内 容：「叱る・注意する」に替わる考え方と方法を学ぶ。

### 第4回：適切な行動へのアプローチ

日 時：平成22年9月30日(木) 18時～20時

内 容：「ほめる」に替わるアプローチとしての「勇気づけ」を学ぶ。

### 第5回：家族・学級集団における所属感を育てるアプローチ

日 時：平成22年10月7日(木) 18時～20時

内 容：集団による問題解決を支援する考え方と方法を学ぶ。

日 時：平成22年9月2日(木)～10月7日(木) (9/23は除く)  
18:00～20:00 (毎週木曜 全5回 計10時間)

場 所：地域教育文化学部1号館C2教室(山形市 小白川キャンパス)

講 師：松崎 学(山形大学地域教育文化学部附属教職研究総合センター 教授)  
佐藤節子(山形大学大学院教育実践研究科 准教授)

受 講 対 象：一般市民 定 員：定員50名

受 講 料：1,000円

申 込 期 間：平成22年8月23日(月)まで

下の「払込取扱票」(コピー不可)に記入の上、受講料の振り込み手続きを行ってください。申込期間後は、電話にてお問い合わせください。

問い合わせ先：地域教育文化学部総務チーム

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

Tel：023-628-4304

E-mail：kyosoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ここから切り離して郵便局へお出しください。

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は、郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用

# 生物の多様性を

# 考える

●期日 **2010.9/4.Sat**  
9:00～16:00(受付は8:30より開始)

●会場 山形大学農学部3号館

●対象 高校生/定員20名(先着順)

●参加費 無料(昼食付)

●申込締切日 2010.8.18(水)

●参加ご希望の方は裏面に必要事項をご記入うえ、  
下記お問い合わせ・お申込み先までお申込みください。

## 未来博士号が授与される 高校生対象特別プログラム

- 講師/安田弘法教授  
西澤隆教授/俵谷圭太郎教授  
村山秀樹教授/佐藤智准教授
- 講義/生物の多様性を考える  
～土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用～
- 実験1/土壌微生物を観察する  
～菌根菌の役割～
- 実験2/植物を分析する  
～ポリフェノールの役割～
- 実験3/昆虫を観察する  
～植食者と捕食者の関係～
- なんでも質問コーナー

生物の進化や生物圏における生命の維持のためには、生物の多様性が重要です。生物(微生物、植物、動物)は、個々に生きているわけではありません。他の生物種とともに生存競争のもとで相互依存的に生息しています。この講座では、高校生の皆さんに、土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用についてインドネシアと日本で実施した研究成果を紹介するとともに、土壌微生物、植物、昆虫を対象としたそれぞれの実習を行い、農学のおもしろさを広くお伝えします。どうぞ、お気軽にご参加ください。

## 主催:山形大学農学部

●お問い合わせ・お申込み先/山形大学農学部企画広報室  
山形県鶴岡市若葉町1-23 〒997-8555 tel.0235-28-2803 fax.0235-28-2812  
E-mail:noukich-s@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



©JSPS日本学術振興会

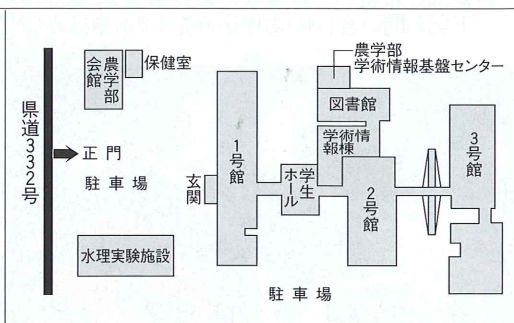
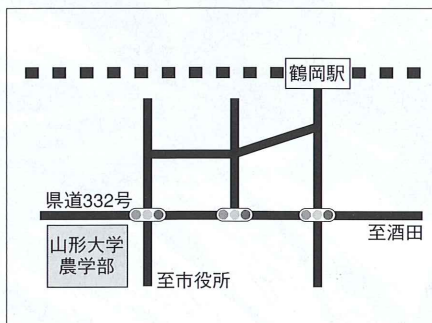
未来博士号が授与される、高校生対象の特別プログラム

# 生物の多様性を考える

## ●当日のスケジュール

- 8:30～9:00 受付 (3号館1F)
- 9:00～9:15 開講式
- 9:15～10:00 講義 / 生物の多様性を考える  
……土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用
- 10:00～10:15 休憩
- 10:15～11:35 実験1 / 土壌微生物を観察する  
……菌根菌の役割
- 11:35～12:35 昼食 (教員、学生、参加者との交流)
- 12:35～13:55 実験2 / 植物を分析する  
……ポリフェノールの役割
- 13:55～14:25 休憩
- 14:25～15:45 実験3 / 昆虫を観察する  
……植食者と捕食者の関係
- 15:45～16:00 修了式 (未来博士号授与)

## 土壌微生物・植物・昆虫間の相互作用



この申し込み用紙に必要事項をご記入の上、  
ファックスでお申し込みください。

fax.0235-28-2812

## 参加申込書

平成 年 月 日

●お名前 (フリガナ)

男性 女性

●ご住所 〒

●TEL ( )

●FAX ( )

●メールアドレス

●学校名

●学年 ( ) 学年

●保護者同意の有無  
同意あり 同意なし

●このプログラムに期待すること

●ご記入いただいた個人情報については、本事業に関する準備、連絡以外には使用いたしません。●不明な点などがありましたら、下記までご連絡ください。

〈お問い合わせ・お申込み先〉山形大学農学部企画広報室  
山形県鶴岡市若葉町1-23 〒997-8555 tel.0235-28-2803 fax.0235-28-2812  
E-mail.noukich-s@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ときめき、ひらめき、サイエンス

検索

●下記のホームページからも  
お申し込みができます。

<http://www.jsps.go.jp/hirameki>

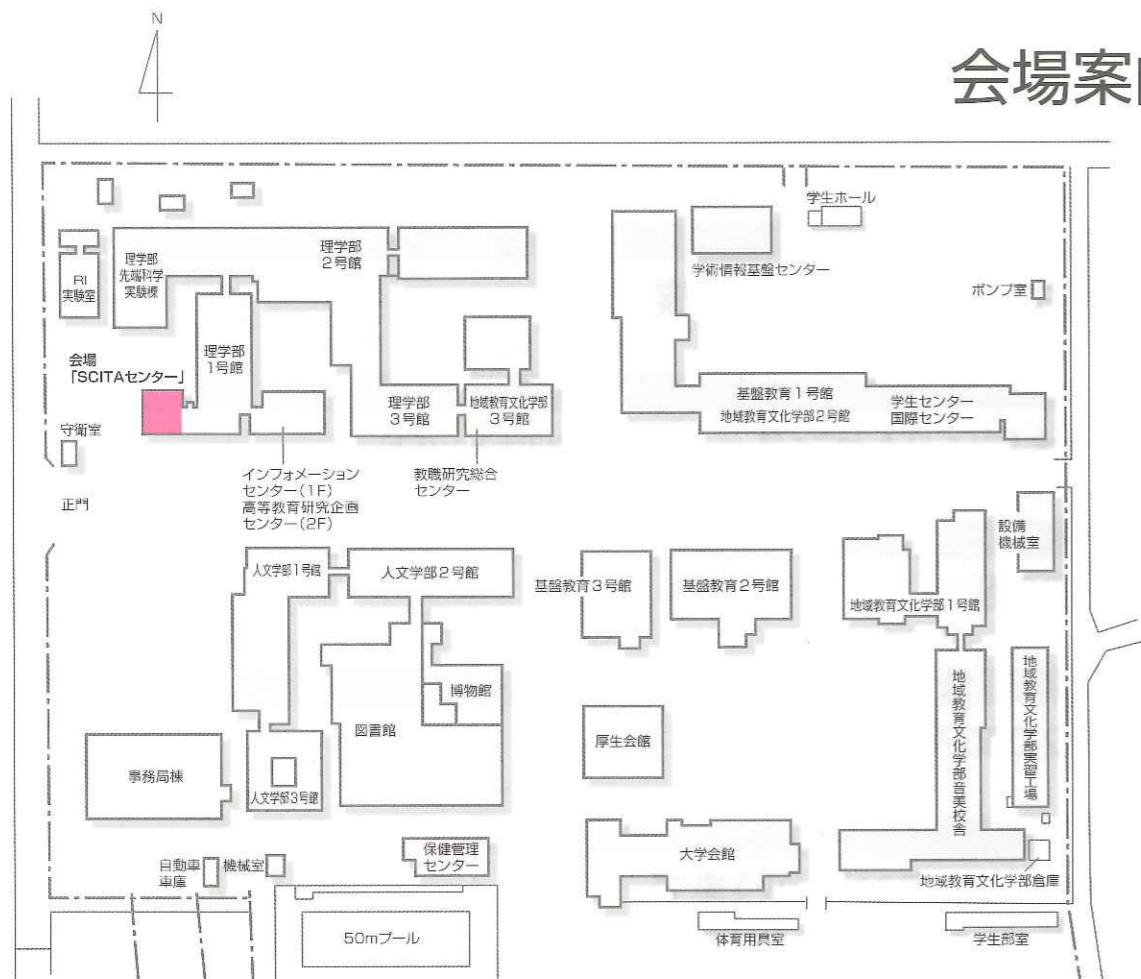


リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



# 会場案内

平成22年度山形大学 公開講座  
地域教育文化学部



- バス…山形駅前（5番のりば）「関沢」行き「小白川1丁目」で下車、徒歩5分
- JR山形駅から、東方へ約2km
- タクシー…山形駅から10分程度
- JR山形駅から、「山形県庁」行きバスで「南高前」下車（所要時間 約7分）、徒歩 約5分

【公共交通機関ご利用のお願い】  
大学内の駐車場は非常に手狭になっております  
当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします

ここから切り離して郵便局へお出しください。(コピー不可)

# 家族で科学を楽しむための 理科教室



02	払込取扱票										通常払込料金 加入者負担							
口座番号																		
0	2	2	6	0	7	9	2	4	7	8	金額				2	0	0	0
加入者名	国立大学法人山形大学										料金	特殊取扱						
通信欄	※ 山形大学地域教育文化学部公開講座 「家族で科学を楽しむための理科教室」受講申込書 ●氏名: _____ ●性別 男・女 ●年齢 歳 ●氏名: _____ ●性別 男・女 ●年齢 歳 ●氏名: _____ ●性別 男・女 ●年齢 歳 ●氏名: _____ ●性別 男・女 ●年齢 歳 ※個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座に関する手続きのみに使用し、第三者に提示・預託することはありません。ただし、ご承諾いただいた場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。 □承諾する □承諾しない (いずれかをチェック願います。)										この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。							
ご依頼人	おとところ (郵便番号 _____) 様										受付局日附印							
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認仙第8982号) これより下部には何も記入しないでください。																		

## 払金兼受領証

口座番号	0	2	2	6	0	7	通常払込料金加入者負担					
加入者名	国立大学法人山形大学											
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	2	0	0	0
ご依頼人	おなまえ						様					
料金	特殊取扱											
受付局日附印												

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。  
切り取らないで郵便局にお出しください。

## ●●●● 内 容 ●●●●

「理科離れ」が社会的現象として取り上げられてから久しいですが、様々なアンケートの調査をみますと、子どもではなく、大人の方が深刻のようです。子どもたちは自然現象に対する興味や関心を持っているのですが、ある段階でなくしてしまうのは、残念ですが、「家庭」で科学の話題にふれられないことに原因があるのかもしれません。

本講座は、お父さんやお母さん、あるいは、お祖父ちゃんやお祖母ちゃんに、もう一度、理科の教室へ戻ってもらい、小学校や中学校の教科書で取り扱われている物理、化学、生物、地学領域の実験を、子どもさん（あるいはお孫さん）と一緒に実験・観察を行ない、「どうしてそうなるのかな?」、「こうでだめだったから、こうすればよいのかな?」など、仮説の設定や試行錯誤を再体験してもらい、科学の見方や考え方に「再挑戦」してもらうことがねらいです。

そして、食事や団欒のとき、子どもさんやお孫さんと一緒に、あまりに普通なので見のがしている現象を、「どうして?」、「不思議だな。」という視点で考えたり、「調べて見たら?」とか「そうか!」と納得したりするような、科学の話題でポンポン弾む「理科大好き家族」が、少しでも増えてくれることが願いです。

### 第1回：テーマ「レンズとその応用」 講師 津留 俊介 (地域教育文化学部教授)

日 時：平成22年9月18日(土) 14時～16時

内 容：レンズは光の進む方向を変え、光を集めたり広げたりすることが出来ます。そんなレンズの性質を知って、どのように利用されているかを考えてみましょう。そして、レンズを使って写真が飛び出して見える「3Dビューワー」を作ってみましょう。

### 第2回：テーマ「街の石材観察」 講師 大友 幸子 (地域教育文化学部教授)

日 時：平成22年9月25日(土) 14時～16時

内 容：石材として使われている岩石は、地元山形産のものもありますが、外国産の花崗岩類、石灰岩、砂岩等が多く使われています。実験室で石材の岩石を観察したあとに、実際に街に行き歩道やビルの壁面などの石材を見学します(山大から七日町通りを歩き、文翔館解散)。ビルの壁に化石も見つかりますよ。

### 第3回：テーマ「家庭でもできる酸とアルカリの実験」

講師 石井 実 (地域教育文化学部教授)

日 時：平成22年10月2日(土) 14時～16時

内 容：家庭の中にあるいろいろなものを使って「酸」と「アルカリ」の実験をします。自分で作った指示薬(「酸」と「アルカリ」を判定する薬)を使って、身の回りにある食品や飲み物そして日用品の性質を判定します。(内容は小学校6年生の「溶液の性質」に沿ったものになります)。

### 第4回：テーマ「顕微鏡を手作りしてみよう!」と「細胞のひみつ」

講師 加藤 良一 (地域教育文化学部教授)

鈴木 隆 (地域教育文化学部教授)

日 時：平成22年10月16日(土) 14時～16時

内 容：双眼顕微鏡で、タマネギの表皮細胞とサラダナの気孔を観察してみます。次に、ペットボトルを用いて、レーベンフックの顕微鏡を手作りします。そして、それで表皮細胞や気孔を観察します。さらに、細胞のひみつを探ります。

期 日

平成22年 9月18日(土)・25日(土)、10月2日(土)・16日(土) 14:00～16:00(全4回 計8時間)

受講対象

小学生(3年生以上)とその家族

場 所

山形大学SCITAセンター (山形市 小白川キャンパス)

定 員

家族20組

受講料

1組2,000円

申込期間

平成22年8月31日(火)まで

下の「払込取扱票」(コピー不可)に記入の上、受講料の振り込み手続きを行ってください。申込期間後は、電話にてお問い合わせください。

問い合わせ先

地域教育文化学部総務チーム

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

Tel : 023-628-4304

E-mail : kyosoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ここから切り離して郵便局へお出しください。

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は、郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

## サッカーぶれ球シュート(無回転シュート)の科学 ―ぶれ球を蹴ろう！―

児童・生徒、及びその保護者を対象に、サッカーのぶれ球(無回転)シュートに関する講演と実技指導を行い、楽しみながら自然現象や科学技術に興味を持ってもらうことを目的としています。



**開催日**：2010年8月5日(木) 13:00～

**会場**：東京工業大学 大岡山キャンパス (体育館&人工芝グラウンド)

**内容**：(1)ぶれ球の科学(13:05～13:45)

これまでのぶれ球に関する研究成果をわかりやすく紹介します。

浅井 武(筑波大学)

(2)ぶれ球用サッカースパイク イグニタスの開発秘話(13:45～14:15)

イグニタスの開発秘話を披露します。実は、イグニタスはゴルフのドライバーと関係がある？！

鳴尾丈司(ミズノ株式会社)

(3)ぶれ球を蹴ろう(14:30～ )

イグニタスを試着し、ぶれ球を蹴りましょう。ボールがぶれる様子を高速カメラで撮影します。どのように蹴っているか、確認してください。また、完成直後の東工大の人工芝グラウンドの感触もお楽しみください。

山口昌利(ミズノ株式会社)

\*イグニタスで試打をしたい方は、動きやすい服装で参加してください。なお、着替えは体育館地下一階の更衣室を利用することができます。また、講義聴講のみの参加も歓迎いたします。

### 参加費：無料

参加を希望される方は、準備の都合上、下記まで、連絡頂けると幸いです。当日参加も可、です。

瀬尾和哉 E-mail:seo@e.yamagata-u.ac.jp 電話(023)628-4350 FAX(023)628-4454

スポーツ・アンド・ヒューマンダイ  
ナミクス専門会議のホームペー

ジもご参照下さい。 <http://www.jsme.or.jp/shd/>



# 有機エレクトロニクス体験ゾーン

## (実験・実習体験コーナー)

### 次世代の有機材料が織りなす未来

～見て、触れて、聞いて、感動してみよう!～

**8/6**  
**2010.FRI**  
**13:00~15:00**

今、有機材料が、エレクトロニクスの世界で産業革命をおこしています。電球、蛍光灯にかわり、有機材料で光る製品が、世界ではじめて米沢で製品化されて10年以上がたちます。金属にかわり、電気を流すプラスチックもすでに実用化されています。太陽電池でも、硬いシリコンにかわり、柔らかい有機太陽電池が製品化されつつあります。新しい夢の時代を切り開いていくのは技術です。是非、そんな楽しい世界を体験しに来てください。

**場所**

**山形大学工学部 ものづくりセンター A棟 2階(裏面参照)**

〒992-8510 米沢市城南4丁目3-16

**対象**

一般、学生(中・高校生、高専生など)

**参加費**

無料

**定員**

50名

#### プログラム

13:00 はじめに 高橋辰宏 副学部長

【講演の部】「“曲がる・柔らかい・軽い・作りやすい”有機材料の魅力を紹介」

13:05~13:20 光る! 時任静士 教授

13:20~13:35 電気が流れる! 倉本憲幸 教授

13:35~13:50 電気が発生する! 廣瀬文彦 教授

【実験の部】「“見て、触れて、聞いて、感動してみよう!”」

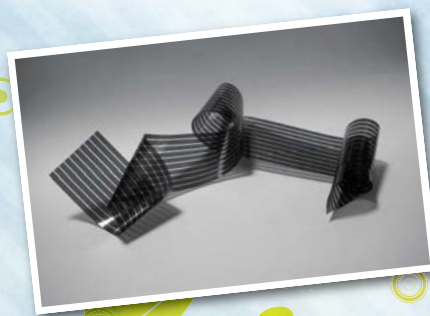
3種類の実験を体験していただきます。

1 輝きを体験してみよう! 新しい有機の光vs新しい無機の光vs蛍光灯vs白熱電球

2 音をきいて感動してみよう! とても薄い透明フィルムスピーカで見ても感動できる

3 太陽光で動く! 有機太陽電池vsシリコン太陽電池

15:00 おわりに 高橋辰宏 副学部長



■連絡先 〒992-8510 山形県米沢市城南4丁目3-16 山形大学工学部内

高分子学会東北支部「有機エレクトロニクス体験ゾーン」実行委員会

担当:工学部事務ユニット研究支援チーム

TEL 0238-26-3004

FAX 0238-26-3401

edison@yz.yamagata-u.ac.jp

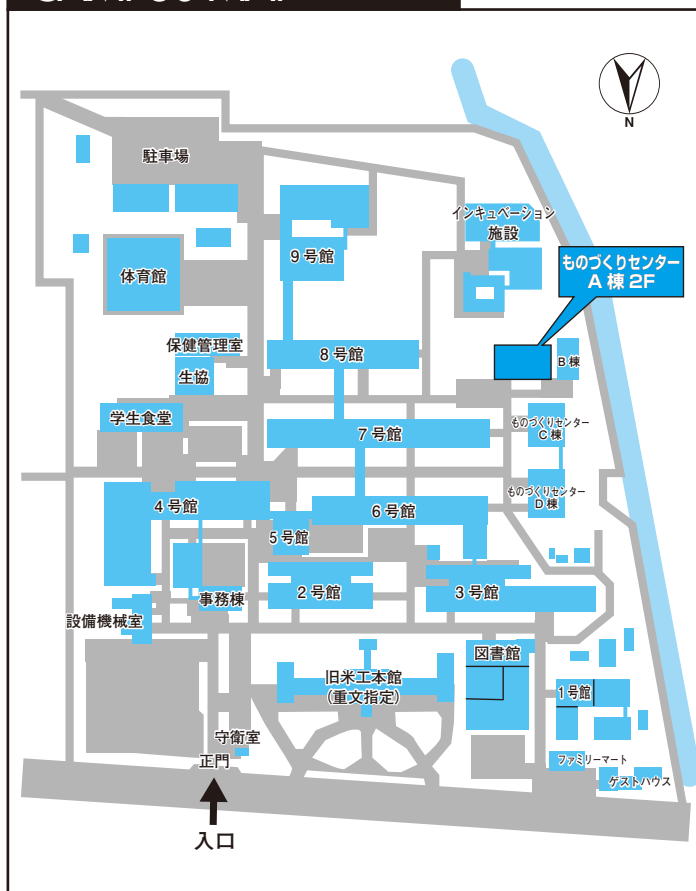
■ホームページ(<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/info/2010/100806yuuki.html>)

お申し込み方法は裏面をご覧ください

## ACCESS



## CAMPUS MAP



## 参加申し込み

ホームページ(<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/info/2010/100806yuuki.html>)からお申し込みください。  
FAX、E-mailでのお申し込みも受け付けております。

※メールでお申し込みの際には、件名に「体験ゾーン参加」と記載願います。

氏名(ふりがな)、性別、所属、生年月日、年齢、電話番号、メールアドレスを記載の上、下記連絡先までお申し込みください。

■主催 社団法人 高分子学会

■後援 山形大学工学部

■連絡先 〒992-8510 山形県米沢市城南4丁目3-16 山形大学工学部内

高分子学会東北支部「有機エレクトロニクス体験ゾーン」実行委員会

担当:工学部事務ユニット研究支援チーム **TEL** 0238-26-3004 **FAX** 0238-26-3401

 [edison@yz.yamagata-u.ac.jp](mailto:edison@yz.yamagata-u.ac.jp)

 ホームページ(<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/info/2010/100806yuuki.html>)

■参加申込書 ※ご登録いただいた情報は、参加者の確認と保険のためにのみ利用させていただきます。

ふりがな 氏名	性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女
所属	生年月日、年齢	昭和・平成	年 月 日 (才)
電話番号	メールアドレス		

※締切:平成22年7月31日(土)  
原則として事前申込み制ですが、当日の参加も歓迎致します。

オープンキャンパス同時開催!!

平成22年度 山形大学工学部 公開講座

# 健康と命を守るバイオ・医療技術の最前線

高齢化社会を迎え、多くの重篤な病気を克服し、健康を維持することへの期待が高まっています。本講座では、みなさまの健康と福祉を支えるバイオテクノロジーや医療技術の最先端に関してわかりやすく紹介します。楽しく明るい将来を創造しましょう!

8/6  
(金)

時間 / 13:00~16:00  
場所 / 山形大学工学部 中示範B教室  
米沢市城南4-3-16

受講料無料

受講対象 / 中学生以上

募集人数 / 100名

主催 / 山形大学工学部

共催 / 山形大学先端的研究拠点YU-COE「バイオ工学拠点」

入退場自由  
途中からの参加も  
歓迎いたします!

12:30 受付開始 13:00~13:20 開会のあいさつ及び新学科の紹介 佐藤慎吾先生

1 時間目 13:20~13:40

受精卵も呼吸している!  
~細胞呼吸測定装置の開発と不妊治療への応用~  
阿部宏之 先生

2 時間目 13:40~14:00

味や匂いを感じる細胞  
恒成 隆 先生

3 時間目 14:00~14:20

タンパク質標的、薬開発  
今野博行 先生

14:20~14:35  
休憩

4

時間目 14:35~14:55

バイオを支える微生物  
高塚由美子 先生

5 時間目 14:55~15:15

再生医療が拓く未来  
田中 賢 先生

6 時間目 15:15~15:45

我が国のバイオ・医療技術の現状と課題  
東レ株式会社 医療材事業部門 竹下浩一郎 部門長

15:45~15:55 全体的な質疑応答 15:55 閉会のあいさつ 田中 賢 先生

## 参加申込書〈受講料無料〉

必要事項を記載の上、FAXまたはメールにてお申込ください。※当日の参加も歓迎いたします。ご登録いただいた情報は、参加者の確認にのみ利用させていただきます。メールでお申し込みの際には、件名に「バイオ化学公開講座参加」と記載願います。

氏名	
所属 (学校・勤務先名)	
電話番号	
メールアドレス	



問い合わせ先 / 工学部事務ユニット 広報室 米沢市城南4-3-16 TEL/FAX 0238-26-3419  
メールアドレス edison@yz.yamagata-u.ac.jp

# 自分らしい「幸せ」とは？

無料託児あり・参加費無料

8/24 火

10:00~12:00

## 女と男どっちが幸せ？

講師 山形大学男女共同参画推進室助教  
坂無 淳

北海道育ちの  
若手男性講師



社会に振り回されない自分らしい  
幸せってなんだろう？  
一緒にかんがえてみよう！



《会場》

山形市男女共同参画センター「ファーラ」  
5階 視聴覚室

8/31 火

10:00~12:00

## 多様な生き方を探る

講師 山形大学地域教育文化学部教授  
高木 直

《対象》

男女問わず 30人  
(1回のみ受講でも可)

兵庫県育ちの  
ベテラン講師

《託児》(無料)

1歳~就学前まで

講座の1週間前までに予約してください。

北海道育ちの  
若手キャリア講師

9/10 金

10:00~12:00

## 「美と健康」とジェンダ

ー

講師 山形大学男女共同参画推進室助教

《申込・問い合わせ》

山形市男女共同参画センター「ファーラ」

☎ 023-645-8077

(受付時間：午前9時~午後5時)